

京都青少年ゆめネットワーク“ゆめっと京都”情報紙

ゆめっと

第27号

発行/
京都青少年ゆめネットワーク
京都市南区上鳥羽石碓町34-1
ウィングパル京都内

TEL/075-672-2811

1999 june

ゆめっとホームページ <http://www.mgk.jtua.or.jp/~yumet> E-mail: reivy@mbf.sphere.ne.jp

◆ 「メダカの池復活大作戦」の感想

青年塾企画運営部会
スタッフ G

ゆめっと青年塾は、平成11年6月5日に竹内幹事長出席のもと開講式を行い、6月5日・6日の両日に第1回体験講座「メダカの池復活大作戦」を福知山市金谷地区において実施しました。

今回は京都府百景にも選ばれた「スイレンの池」のお隣に作ることができ、池の形は「スイレン池」にちなんでスイレンの葉の形、そして名前は金谷地区の「金」から文字って『金太郎池』となりました。この池の形と名前は地元の方々とは作戦会議を開き、参加者全員の意見をまとめて決めました。

1日目の作業はスイレンの葉の形に穴を掘り、丸太を切断してその皮をむき、先を尖らせて杭をつくりました。

2日目は引き続いて池の形の穴を深さ50cmほど掘り、皮をむいた杭を池の形に打ち込みそして、すぐそばに流れる沢から水を引き込んで、さらに池の看板を作り、最後に代表者がメダカを池に放流しました。

両日とも晴天に恵まれて参加者全員、顔や腕が真っ黒になりました。そして、このメダカの池づくりに、テレビ局2社・新聞社3社が取材に来ており参加者の何名かは取材を受けていました。

今年の「メダカの池復活大作戦」も青年塾の参加者が涙ぐむぐらい感動した人がいました。スタッフとして個人的にもすばらしい体験ができた二日間でした。例年にも負けないくらいのとても大きなプログラムだったと思います。御協力して下さった方々、参加者の皆さんにこの場をお借りしてお礼を申し上げます『本当にありがとうございました』。



作業後



作業前

三岳こころの里プロジェクトの報告

平成11年5月8日(土)から9日(日)まで(1泊2日)

27 ゆめっと京都の団体会員「楽隊プラスレンジャー」の合宿が、せせらぎの家で行われ、あわせて三岳小学校でコンサートを企画しました。ゆめっとからは、青年塾の修了生を中心に10名程参加しました。そして、夜にはプラスレンジャーを交えて、三岳の方々と音楽についての会話をしながらの交流会をしました。

土曜日のリハーサルの様子を地元の新聞に写真入りで取り上げてもらい、たくさんの入場者を迎えることができました。ステージでは、地元小学校の子どもたちによる「金管バンド」との共演もあり、最後まで、盛り上がったコンサートでした。

平成11年6月19日(土)から20日(日)まで(1泊2日)

夜にホテルを見に行くという企画に、京都市内、舞鶴、福知山、丹後から参加者が集合。朝から夕方まで雨がふっており、半分あきらめていたところ、たくさんのホテルを見ることができました。参加者は総勢30数名。せせらぎの家に戻ると、夜を徹しての交流会がスタート。ホテル談議から「三岳こころの里プロジェクト」の今後の予定についてまで話しが弾みました。翌日は、家の周辺の草刈り、梅の収穫、梅酒づくりを行い、ホテルと川のせせらぎがいつまでも続けばいいなと思いました。

「京都★路地★散歩隊」第二弾のお知らせ

3月27日・28日に行われた散歩隊。6月11日に第二回作戦会議を行い、第二弾として、7月18日(日)に『京都の涼』をテーマに京都市内の【氷室町】そして、各地の『涼』を求めて作戦行動を行うことに決定しました。

7月11日(日)に「直前作戦大会議」を京都市活動センターにて 午後4時より行いますのでたくさんのご参加を御待ちしています。

お問い合わせは、個人会員の仲まで(午後5時以降 090-1070-6582)